

# 小売りセクター

香港 & 中国 / 小売り / セクター・レポート

## 10月のゴールデン・ウィークに精彩を欠いた香港の小売りセクター

- “ゴールデン・ウィーク”中の中国本土からの観光客は前年比 17.2%増加
- 7月、8月に香港の小売売上高は低迷したが、中国本土は安定していた
- 上場企業に対する観光法の影響はそれほど大きくない
- 香港の小売販売成長は前年比 8%-12%に鈍化すると予測

2013年10月10日



京華山一

Core Pacific - Yamaichi

### 最新情報

- ✍️ “ゴールデン・ウィーク”中の中国本土からの観光客は前年比 17.2%増加 出入国管理局の統計によれば、今年10月のゴールデン・ウィーク(GW)中の中国本土からの観光客数(調整値)は前年比17.2%増の102万人となった。香港小売管理協会(HKRFMA)は、小売売上高が前年比でおよそ12%増加したと見込んでいる。
- ✍️ 7月、8月に香港の小売売上高は低迷したが、中国本土は安定していた 香港の7月及び8月の小売売上高は前年の比較ベースが低かったにもかかわらず前年比でそれぞれ9.3%増、8.1%増にとどまり再度期待を裏切る結果になったが、中国本土の7月及び8月の小売売上高は前年比でそれぞれ13.5%増、13.4%増となり安定していた。

### 当社の見方

- ✍️ 精彩を欠いた香港の小売りセクター 今年GWの効果あまり見られず、高級品については特にそうだった。2013年10月2日の実地調査はこの見解を裏付けるものとなった。当社は、これには3つの理由があると考えている。(1)買い物だけでなくより良い旅行体験を得るために香港以外の国・地域を選択する富裕な消費者層が増えた、(2)大幅な円安が原因で、香港を訪れる観光客数の減少につながった、(3)今年香港における観光客向けプロモーション活動が少なかった。その上、ショッピング・モールと小売業者も共に積極的な販促活動を行わなかった。当社は、GW中の小売売上高が1桁後半の伸びに留まる一方で、化粧品およびパーソナル・ケア製品の伸びは高かったと見込んでいる。
- ✍️ 上場企業に対する観光法の影響はそれほど大きくない 新法を受けて香港へのパッケージ・ツアー料金は数百～数千人民元(2,000～4,000人民元)値上がりしている。これが香港ツアーの募集に悪影響を及ぼしており、短期的に見て香港ツアー参加者数は大幅に減少している。しかし、上場小売り企業は通常価格の安い買い物ツアーの指定店舗になっていないことから、それらの企業に対する影響は限られると考えている。個人旅行制度を使った中国本土の観光客の増加が落ち込みを部分的に埋めるだろう。観光法により観光エリアでより自由な買い物を楽しめる中国本土からの観光客が増え、それらの観光客の質が上がる可能性がある。ブランド力の高い上場小売り企業は長期的に見て恩恵を受けるだろう。しかし、前年の高い比較ベースならびにタイや日本など周辺地域との競争が原因で、香港の小売売上高の伸びは更に低下して今後12か月間については前年比8～12%になると予想している。

「免責事項:本資料は、情報の提供のみを目的としたものであり、有価証券の売買の推奨を意図したものではありません。コアパシフィック山一インターナショナル(香港)は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。本資料は、信頼に足ると考えられる情報源を基にしておりますが、その正確性や完全性を保証するものではありません。本資料内で示す内容は予告無く変わる場合があります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。コアパシフィック山一インターナショナル(香港)またはコアパシフィック・グループの企業、同グループに関係ある個人は、本資料の使用または本資料への信頼に起因するいかなる法的責任も負いません。当資料の一切の権利はコアパシフィック山一インターナショナル(香港)に帰属しており、無断で複製、転送、転載を禁じます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則」(平14.1.25)に基づく告知事項>  
本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。」